

支援プログラム

作成日 2025年 12月 1日

法人理念		人を幸せにする心を育み、道徳を尊び、一人ひとりの成長を目指しながら社会福祉に貢献します。		
支援方針		利用者さんの特性と環境の理解をし、年齢や学年をベースにするのではなく、一人ひとりのペースを尊重し、将来の選択肢を増やすための支援をします。 無理強いではなく、少しずつ成長していける環境を提供し、適切な伝え方、指導方法を日々学び、探りながら支援をします。 利用者さんにとって、居心地の良い場所であり、才能の発見の場、人とのつながりを作れる場所であること。 保護者にとって子供の成長を感じられ、困ったときに相談してみようと思える、安心して預けられる事業所であることを目指します。		
営業時間		平日10:00~19:00 学休日9:30~18:30	送迎の有無	あり
支援内容				
本人支援	健康・生活	来所時の検温・気分の把握、学校との申し送りの連携による心身の状態の把握、手洗い等による衛生管理 設備の構造化・視覚支援、スケジュール表による見通しの確保 SST、ABAなどによる身体的、精神的な訓練により、自己の把握をし、生活における適応能力を高める		
	運動・感覚	エアートランポリンによる安全な環境で感覚統合、体幹の強化、前頭前野の活性化、自己調整力を養う 運動プログラムによる集団行動での運動、ラジオ体操、ボールやタオルを使ったゲームにより身体能力の向上 順番を待つことで、反応や感情の抑制力を鍛え、気持ちや行動をコントロールする力を養う		
	認知・行動	個別ワークでの課題提供により、絵本の読み聞かせから、ひらがな・数字・時計による時間等の概念の習得 個々の認知の偏りへの対応、 絵本の読み聞かせ、ひらがなの読み書き支援、鉛筆・はさみ等道具の習得		
	言語・コミュニケーション	マカトンサインによる言語発達を阻害しないコミュニケーションの成立、意識的な会話による言語能力の向上 音楽療育による発声練習・ピアノ演奏と集団活動により情緒を育む。絵カードの活用、環境への視覚支援 集団・小集団での共同注意の獲得、環境の理解と円滑な意思の伝達を支援		
	人間関係・社会性	SSTにより人間関係・社会生活における適正行動の確認作業、自己認識を高め、場面にあった行動を促す 自由時間における遊びでの他者との関わりを持ち人間関係を学ぶ。集団遊びでのトラブル解決 おやつ配膳や片付け等の役割による責任をもち、期待に応える事で意識的に自己成長につなげる		
家族支援		事業所内相談業務・家庭内相談業務 家庭の環境整備についての相談	移行支援	保育所・児童発達支援施設からの移行に向けた支援会議の参加
地域支援・地域連携		公営施設利用、ボランティア団体との連携 近隣企業の協力による参加型支援	職員の質の向上	強度行動障害基礎・実践研修 ABA研修 マカトン研修 その他研修に積極的に参加
主な行事等		季節に応じた行事（書初め、初詣、進学祝い、水遊び、BBQ、ハロウィン・クリスマスパーティー、忘年会等） 避難訓練 歯磨き指導教室 地域ボランティアによる紙芝居・人形劇・マジック・コーラス等の演芸鑑賞		